



51万円

庁舎整備保全計画検討

市役所庁舎整備のため、保全計画検討会議を行います。



7億2,105万円

統合保育園と子育て支援センターの建設

市立保育園を建てかえて、子育て支援センターを併設します。



1,941万円

コウノトリ応援プラン

妊娠・出産・子育てに対する応援として交付金を支給します。



消防 1,392万円  
防災 696万円

消防・防災対策の充実強化

消防団員の被服の充実と、洪水に備えハザードマップを更新します。



4,050万円

地域資源活用農畜産物処理加工施設の整備

農畜産物処理加工施設(食肉加工)の機械・備品等を整備します。



130万円

若年者定住促進奨学金返還支援事業

大学等卒業後、市内事業所就業者に、奨学金返還に対する支援実施。



1億6,400万円

蓬萊通線・国道・道道の無電柱化

蓬萊通線(最終年度)・国道・道道の無電柱化を推進します。



3,200万円

桜山パワーアップロードの大規模改修

パワーアップロードを3年かけて大規模改修します。

会計名	予算額(万円)
特 介護保険	230,700
国民健康保険	307,200
後期高齢者医療	39,440
別 農業集落排水	17,260
下水道	75,130
企業 水道	81,830
病院	554,809

教えて市議会

<予算審査特別委員会とは ~通称 予特(ヨトク)~>

全議員で構成する予算審査特別委員会の流れとしては、まず企画財政課長などから全体を通した予算の説明を受けた後、各委員が予算書や補足資料を用い新年度予算について勉強します。後日、議員控室において、委員が関心の高い事業について担当所管から内容を聞き取り、理解を深めるとともに疑問点を整理します。ことしは3月15日及び18日から20日に議場で予算審査特別委員会を開き、その中で各委員は、疑問点や確認事項などを「質疑」という形で市に対して答弁を求めます。

このときの答弁者は一般質問と違い、市長や部長(幹部職員)ではなく、実務を担う課長級職員であり、「議会」と「行政」が深川市の未来について考え、より詳細な内容まで踏み込んで話し合うことから、普段の定例会とは、また一味違った緊張感があります。

# 新年度の予算が決まりました

これまで山下市政で進められてきた地方創生に向けた各種施策が、スピードアップとボリュームアップをテーマに新年度予算案として議会に提案されたため、市議会は、その内容を予算審査特別委員会の中で十分に審査しました。



各会計総額 **295億969万円**  
一般会計 **164億4,600万円**

## 第1回定例会 議案・審議結果の あらまし

3月4日開会の第1回定例会に提案された議案は、条例6件、議員発議2件、平成30年度補正予算11件、平成31年度当初予算8件、意見書17件、その他の付議事件3件の合わせて47件でした。うち、補正予算8件は初日に全会一致で可決。条例6件と当初予算8件は、3月5日の本会議で提案され、条例1件は全会一致で可決し、そのほかは11日からの各委員会審査を経て、22日の最終日に全会一致、あるいは賛成多数で可決しました。

また、12日は補正予算1件、22日の最終日は、5日に提案された議案を議決後、議事延期及び追加提案の補正予算2件のほか、議員発議による「深川市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例」と「深川市議会政務活動費の交付に関する条例」の一部改正を提案し、それぞれ原案可決しました。

このほか、意見案の提案17件のうち3件を原案可決、請願2件を継続審査、平成30年に提出されていた陳情1件を不採択としました。